

※詳しくは☎にお問い合わせください。

**子ども医療費・ひとり親家庭等医療費・
重度心身障害者医療費助成制度**

☎ 子育て支援課給付相談係 ☎ 63-1417
☎ 福祉課福祉係 ☎ 63-1406



荒尾市マスコットキャラクター「マジックキー」

受給者の皆さんが病院などで診療を受けたときや、調剤薬局で薬剤の処方を受けたときなどに支払った一部負担金（保険適用分）を決められた申請書で申請すると、全額または一部を口座に振り込む方式で助成しています。

子ども医療の受給者は熊本県内の外来受診をする際、保険証と子ども医療受給者証を提示すると、自己負担額を除く一部負担金の支払いは不要です。平成28年4月から子ども医療の対象年齢が拡大しました。

種類	対象者	助成内容	資格取得日	手続きに必要なもの
子ども医療費	0～15歳 (中学生まで) ※受給資格者証は中学生には発行されません	自己負担額を除く一部負担金 ●小学3年生まで：自己負担なし ●小学4～6年生：自己負担あり、外来500円・入院2,000円 ●中学生：入院のみ対象、自己負担あり、2,000円	誕生日または転入日から	●健康保険証 ●預金通帳 ●印鑑（認め印可） ●1月2日以降に転入した人は、前住所地の所得課税証明書
ひとり親家庭等医療費	●ひとり親家庭などで、満20歳未満の児童を扶養している父か母 ●ひとり親家庭などの児童 ●父母がいない児童 ※満18歳になった最初の3月31日まで	1カ月に支払った一部負担金の合計の2/3 ※前年の所得により助成が停止になる場合あり	申請日の翌月の初日	●健康保険証 ●預金通帳 ●印鑑（認め印可） ●戸籍謄本 ●1月2日以降に転入した人は、前住所地の所得課税証明書
重度心身障害者医療費	●身体障害者手帳1・2級の人 ●療育手帳A1・A2判定の人 ●精神障害者保健福祉手帳（障害者手帳）1級の人	1医療機関か1施術ごとに1カ月に支払った一部負担金から ①入院2,040円 ②入院外*1,020円を差し引いた額 ※前年の所得により助成が停止になる場合あり	申請日の翌月の初日	●健康保険証 ●預金通帳 ●印鑑（認め印可） ●身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のどれか ●1月2日以降に転入した人は、前住所地の所得課税証明書

※入院外…通院、訪問看護、柔道整復師、はり師、きゅう師、あん摩・マッサージ・指圧師などの保険適用分の施術

- ◎この制度を利用する場合は、前もって窓口で手続きし、「受給資格者証」の交付を受ける必要があります。受給資格をお持ちでも「受給資格者証」の交付をおこななければ、制度の利用はできません。
- ◎ひとり親家庭等・重度心身障害者の医療費助成は、前年度の所得によって停止になる場合があります。毎年8月に前年度の所得調査を行います。
- ◎調剤薬局での一部負担金を含みます。
- ◎健康保険の高額療養費や家族療養附加給付金など、他の制度などから医療費が給付されるときは、一部負担金から差し引いた額が助成対象額となります。
- ◎ひとり親家庭等医療費助成は、1カ月に数カ所の医療機関などに支払った一部負担金を合算した額が助成対象となります。
- ◎助成申請できるのは、診療を受けた月の翌月から1年以内です。

建物の耐震化を支援します

☎ 建築住宅課建築営繕係 ☎ 63-1498

市内にある次の条件に当てはまる建築物の耐震化に係る費用を補助します。詳しくはお問い合わせください。

- 相談・受付期間 7月3日(月)～28日(金)
- ※対象要件については、ここに掲載している他にも条件があります。



◀耐震シエルト

	耐震診断 (一般診断、精密診断)	耐震改修設計	耐震改修工事	緊急輸送道路沿道建築物耐震診断
内容	耐震診断士を派遣し、耐震性の有無について調査	目標の耐震性能を実現するための補強設計	補強設計にしたがって、耐震改修工事を行う	県指定の緊急輸送道路沿道にある建築物（鉄筋コンクリート造など）の耐震性の有無を調査
支援の概要	一般診断（本人負担額） ①図面あり：5,500円 ②図面なし：19,000円 精密診断：上限88,000円	上限20万円	①耐震改修工事：上限60万円 ②シエルト工事：上限20万円 ③建替工事：上限60万円	上限60万円
対象要件	◎昭和56年5月31日以前に建築された戸建木造住宅 ◎昭和56年6月以降に工事着手し、熊本地震により被害（一部損壊以上）を受けた戸建木造住宅（精密診断は補助対象外）。			昭和56年5月31日以前に建築された県指定の緊急輸送道路沿道にある建築物（鉄筋コンクリート造など）

地域おこし協力隊 活動便り Vol.12

荒尾の魅力、荒尾の情報をFacebook、Instagramで発信中



荒尾市地域おこし協力隊 Facebook



荒尾市地域おこし協力隊 Instagram

荒尾市地域おこし協力隊の隊員は、最長3年の任期のもと、荒尾の魅力を知り、その魅力を伝え広げる活動を日々行っています。毎月2名ずつ交代で、主な活動内容や活動予定を語っていただきます。

◆前田優隊員（平成28年3月着任／観光振興担当）

5月22～24日にかけ、「おしきだ味噌」作りをしました。恒例の味噌作りも4回目となり、ボイラーの操作など、細かなことも少しずつ覚えてきました。味噌作りの合間に、講師から味噌玉作りや、昔のしょうゆ作りの話など、貴重なお話も聞けました。味噌作りを覚え、今後は味噌だれや、梅味噌など、加工品も開発していきたいです。

榊地区で「じゃがいも収穫体験」を企画し、6月24日に実施しました。今後、梅みそ作り、甘酒作り、干し柿作りなど、色々な体験プログラムを企画し、荒尾の里山の魅力を市内外の人に知ってもらおう機会を作っていきたいと思っています。



▲今回の体験では味噌玉を作り、試食。手軽でおいしい味噌玉は大好評でした



▲中央小校区の「元気ロード」。弾性舗装で、夜間照明もある整備されたウォーキングコースです

◆上田恵子隊員（平成29年1月着任／移住・定住担当）

移住フェアなどで、荒尾を紹介するスクラップブックの撮影のため、小学校区調査を行っています。また、各校区の特徴、雰囲気やおすすめ情報など、「そこで生活するとしたら」を想像しやすく、これから荒尾で生活をスタートさせる人にも役立つ情報を盛り込んだマップも作りたくと考えています。荒尾出身ですが、初めて通る道や店などがあり、私自身にとっても荒尾を知る有意義な調査になっています。

F M tantとで、初のラジオ収録を経験。緊張しましたが、ラジオ出演のベテランすゆゆ隊員を見習い今後も頑張ります！

**テレビの視聴に影響が出た時は
ご連絡ください**

☎ 700MHz テレビ受信障害対策コールセンター ☎ 0120-700-012 ☎ 050-3768-0700

携帯電話の新しい電波が地上デジタル放送に近い周波数を利用するため、旧型のテレビアンテナ設備などに影響が出る場合があります。もし、7月20日(木)（予定）以降にテレビ映像に影響が出たときは、コールセンターへご連絡をお願いします。新しい電波による影響の場合は一般社団法人700MHz

利用推進協会が無償で回復作業を行います。

【不具合連絡・問合せ先】
☎ 700MHz テレビ受信障害対策コールセンター
●受付時間 午前9時～午後10時
☎ 0120-700-012 ☎ 050-3786-0700